

HULFT

CASE STUDY

HDC-EDI Suite

株式会社トヨタデジタルクルーズ



オールトヨタの持続的な成長と発展を目指し
グループ1000社超の企業間取引を24時間365日
支える次世代EDI基盤にHDC-EDI Suiteを採用



オールトヨタの持続的な成長と発展を目指し グループ1000社超の企業間取引を24時間365日 支える次世代EDI基盤にHDC-EDI Suiteを採用

トヨタ自動車の情報子会社として、国内外のグループ企業にネットワークやIT関連サービスを提供するトヨタデジタルクルーズ。同社はグループ1000社超が部品調達業務などに利用するEDIサービスの最適化を目指し、セゾン情報システムズの企業間データ連携ソリューション「HDC-EDI Suite」を活用した次世代型の統合EDI基盤を実現した。全銀手順を含む多様なプロトコルに対応し、既存EDIや個別EDIとも柔軟に連携できるようになったため、お客様への提案の幅が大きく広がった。この強みを武器にEDI環境の最適化を通じ、同社はオールトヨタのビジネスの成長を強力に支援していく。



株式会社トヨタデジタルクルーズ
第2サービス開発部
開発2グループ 主任

太田 良氏

国内外のトヨタグループ約4000社／1万拠点を結ぶ巨大情報通信ネットワーク「オールトヨタクラウド」をはじめ、多様なネットワークサービスやクラウドサービスの提供を通じ、トヨタグループ企業のビジネス展開を強力に支援するトヨタデジタルクルーズ。

同社の主力事業の1つが、取引先との迅速かつ効率的なデータ交換を支援するEDIサービスである。「部品調達や出荷・在庫照会などの情報交換を担うインフラとして、1000社を超える企業の安全かつ確実なデータ授受に貢献しています」と同社の太田良氏は説明する。

高品質で効率的な運用を実現するためにEDIサービスを自社開発

同社は利用企業のニーズに対応し、複数のEDIサービスを提供している。その1つである「DIEX」はFTP、全銀ベシック手順、全銀TCP/IP手順などをサポートした汎用性の高い業界標準のEDIサービス。しかし、再版型のサービスであるため、お客様のニーズにあった高品質で柔軟な運用を提供できなかった。そこでDIEXより低価格で、さらに拡張性を高めるため、後継となるEDIサービス「u-DIEX」を開発。DIEXよりも低料金であることから、トヨタグループ全体の

コストダウンを狙ってu-DIEXへの移行の働きかけを行なった。

しかし、授受相手先のu-DIEX移行に併せ、u-DIEX利用を開始するが、現行のDIEX利用を止められないユーザーも多く、二つのサービスを使い分けるユーザーが発生してしまった。

それぞれに専用端末が必要になることから、利用環境が多端末化しユーザーへの負担が大きいものとなった。

そこでトヨタデジタルクルーズは、多端末化したユーザーを救い、またu-DIEX移行を促進するため、新たな仕組みの構築を検討した。

豊富な対応プロトコルと実績トータルサポート体制を評価

トヨタグループのビジネスをIT面からサポートする同社にとって、より使いやすいEDIサービスを多くのお客様に提供することは重要なミッションである。その解決策として、セゾン情報システムズの企業間データ連携ソリューション「HDC-EDI Suite」をu-DIEXの新機能として導入したのである。

決め手になったのが、高い拡張性だ。全銀TCP/IPなどの様々なプロトコル用のインターフェースを独自に構築していたのでは、多くの時間とコストがか

User Profile



株式会社トヨタデジタルクルーズ

本社
愛知県名古屋市中区錦一丁目8番11号 DNI錦ビルディング2F

設立
1996年4月

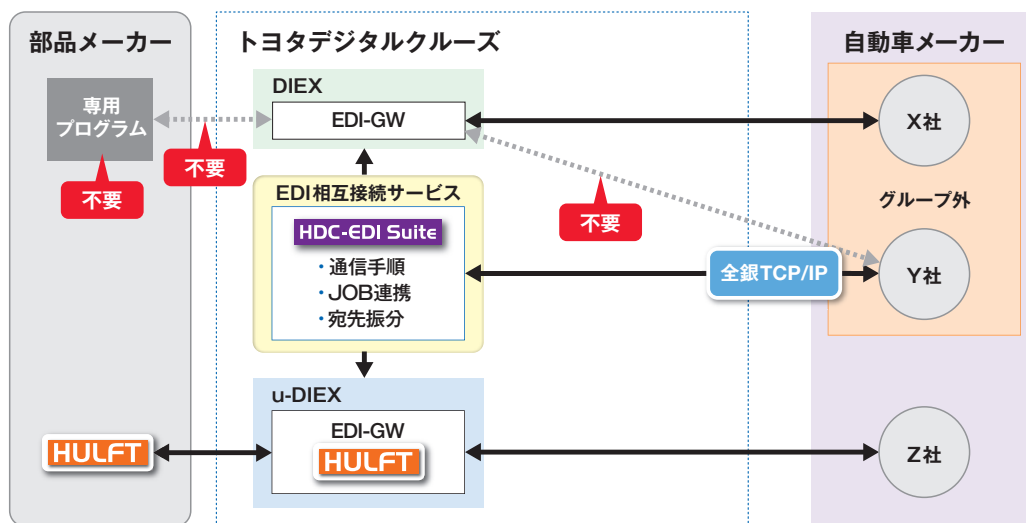
資本金
8億円

売上高
225億円(2013年度)

従業員数
580名(2014年8月1日現在)

事業内容

トヨタグループをはじめとする自動車業界向けに多様なネットワークサービスやEDIサービス、ビジネス支援のアウトソーシングサービスなどを展開する。近年はモバイル、クラウドに対応した新サービスの提供にも積極的に取り組む。



HDC-EDI Suiteのu-DIEX連携イメージ

ユーザー企業はHULFTを介してu-DIEXに接続する。多様なプロトコルに対応したHDC-EDI Suiteを採用することで、u-DIEXはゲートウェイとしての機能を強化。従来のDIEXとの相互連携のほか、DIEXを介さずに取引先と全銀TCP/IPで接続することも可能だ。

かる。「その点、HDC-EDI Suiteはお客様のニーズに合わせて容易に対応プロトコルを増やすことができます」(太田氏)。

u-DIEXとの連携を既存のインターフェースであるHULFTで構築できれば、多くのコストや工数をかけずに、u-DIEXの機能強化を実現できるからだ。

ただし、多くのプロトコルを使ってEDIサービスを実現するためには、複雑な通信設定や連携バッチを作り込む必要がある。その点、HDC-EDI Suiteの管理機能である「HDC-EDI Manager」は統合的な運用支援機能が充実しており、各種設定をシンプルに行なうことができる。「障害時の問題箇所の特定についても画面上から特定でき、面倒なトランザクション管理も全てHDC-EDI Suiteで管理しているため、開発・運用コストを抑制することができました」(太田氏)。

セゾン情報システムズのサポート体制も評価した。EDIは24時間365日の企業間取引を支えるミッションクリティカルなシステム。稼働の停止やパフォーマンスの低下はビジネスの停滞につながる。「HDC-EDI Suiteは導入実績が豊富な上、HULFTの利用を通じて製品の信頼性は実感しています。HDC-

EDI Suiteの採用にあたり、セゾン情報システムズはHULFTも含めたEDI基盤全体をトータルでサポートする体制を整えてくれたため、安心して任せられると判断しました」と太田氏は評価する。

100%の稼働率で高品質EDIを提供 EDI相互接続など柔軟な運用も可能

u-DIEXサービスのオプションとして、新たにHDC-EDI Suiteを基盤とした相互接続機能を構築した。

DIEXとu-DIEXを相互に接続させる機能を構築したことにより、これまで

二つのサービスを使い分けていたユーザーに対してu-DIEXへの移行を促進することができるようになった。

「DIEXとu-DIEX間でデータを連携することができるようになったため、相手先がDIEXを利用していたとしても、ユーザーはu-DIEXだけ意識した運用が可能になるのです。サービスの使い勝手は大幅に向上します」(太田氏)。

また、全銀TCP/IPプロトコルにも対応し、今後ユーザーニーズに合わせて多様なプロトコルへの対応が可能となる基盤構築を行なうことができた。

EDI基盤としての品質も向上した。



(左から)株式会社トヨタデジタルクルーズ 第2サービス開発部 開発1グループリーダー 大塚 康弘氏、第2サービス開発部長 理事 鳥羽 修氏、第2サービス開発部 運用グループリーダー 加藤 清和氏、第2サービス開発部 開発2グループ 主任 太田 良氏

「u-DIEXの2013年度実績として、稼働率は100%。止まることが許されないミッションクリティカルなシステムとして高い信頼性を実現しています」(太田氏)。明日から新たにデータ連携先を追加したいといった緊急登録の要請があった場合でも、迅速に対応が可能だ。

障害情報の一元管理による運用の効率化も促進できる。これまでの運用で重大な障害は発生していないが、万が一、障害が起こっても、どこでどんな問題が発生しているかも一目でわかる。

「効率的な作業が可能になることから、障害対応のリードタイムは、体感で半分程度に軽減できる見込みです」と太田氏は期待を込める。

このようにお客様にとっても、同社にとっても使いやすいシステムになったことで、提案の幅は大きく広がった。今後は多くのメリットを訴求することで、u-DIEXの利用促進を加速していく。それに加え、OFTP2など海外主力プロトコルへの対応を視野に、HDC-EDI Suiteのさらなる有効活用を図り、サー

ビス提供範囲の拡大も図る。「こうした取り組みを進める上で、セゾン情報システムズの有意義な提案とサポートには大いに期待しています。これからもEDIツールベンダーとして市場を牽引していったほしいですね」(太田氏)。

HDC-EDI Suiteを基盤としてEDIサービスの機能強化を実現したトヨタデジタルクルーズ。この仕組みをベースに、同社は今後もミッションクリティカルな企業間取引を支え、オールトヨタの持続的な成長と発展に貢献していく考えだ。

- HULFT、その他HULFT関連製品は、株式会社セゾン情報システムズの登録商標または商標です。
- UNIXは、The Open Groupの登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- 記載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(TM、®)を付記していません。



【お問い合わせ先】
株式会社 セゾン情報システムズ
HULFTフリーダイヤル ☎0120-80-8620
※利用時間 9:15～17:45(土・日・祝日および年末年始を除く)

HULFT事業部
〒170-6021 東京都豊島区東池袋3-1-1
サンシャイン60 21F
TEL 03-3988-5301 FAX 03-3980-4830

名古屋営業所
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル 21F
TEL 052-588-5591 FAX 052-588-5592

西日本営業部
〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-5-16
肥後橋MIDビル 4F
TEL 06-6479-1151 FAX 06-6479-1152

九州サテライトオフィス
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-27
九勸博多駅前ビル
TEL 092-434-4527 FAX 092-434-4528

URL <http://www.hulft.com/> e-mail hulft@saizon.co.jp

このカタログの記載内容は、2014年11月現在のものです。本カタログの記載内容は予告なく変更することがあります。